



# あさひかわて ラ・ラ・RUN Do?

～マラソン大会を生かした地域活性化の提案～



北海道旭川西高等学校2年

## 1.目的

旭川の**宿泊客数**を増やせるようなイベントを考え、市に提案する

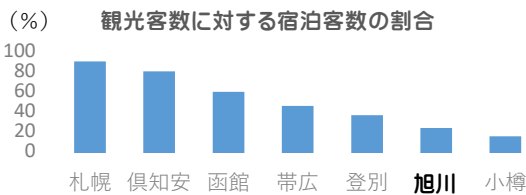
## 2.仮説

観光客数が少ない**秋のイベント**を強化すれば、リピーターも増え、年間の宿泊客数も増える

## 3.検証方法

道や市のWebに掲載されている情報を分析したり市役所の観光課の方々から事情を聞いたりして、旭川の観光の実態を調査し課題を見つける

## 4.検証・考察



### よく泊まられているまちの共通点

- ①観光名所が多種多様にあるのに加え、**宿泊(温泉)施設**も充実している
- ②**新千歳空港**や**札幌市**からある程度**距離**がある
- ③**リピーター**が多い

### 今回のポイント 『リピーターが多い』

旭川市で行われているイベントをさらに盛り上げ、参加者を増やす。

イベントを楽しみに来るリピーターが増える!

今回は9月の**旭川ハーフマラソン**に着目した。

### 全国の人気マラソンのポイント

- ・特色のある**エイドステーション**
- ・ランニングコースの**景色の美しさ**
- ・アクセスの**容易さ**
- ・地元の人たちの**関心度**が高い

## 5.まとめ

### 旭川ハーフマラソンの改善案

- ・旭川ハーフマラソンに**フルマラソンの部**を新たに作成
- ・エイドステーションに**旭川**の特色のあるものを置く
- ・**参加特典、完走特典**の充実
- ・ペースメーカーなどの工夫
- ・直行バスなどを出し**アクセスを容易**にする
- ・**宣伝量**を増やす

これらの案により、新たな層の獲得やリピーターの増加に繋がり、結果的に宿泊客数の増加に繋がると考え、市に提案することにした。

## 謝辞

旭川市観光スポーツ交流部観光課の茂木雅人様  
旭川市総合政策部広報部広聴課の安富一紀様  
旭川市体育協会の近藤啓史様  
ありがとうございました。

## 参考文献

北海道経済部観光局  
「北海道観光入込客数調査報告書」H30  
旭川市観光スポーツ交流部観光課  
「平成30年度観光入込客数について」